

④個人の研究をまとめますか？

個人の研究に加え、校内で取り組まれた研究や、複数の仲間で取り組まれている研究、中学校であれば教科部会の研究等も応募できます。

学習指導の研究だけではなく、学級経営や生徒指導、進路指導、学校マネジメント、部活動、学校行事、事務室・保健室・学校給食の業務にかかる研究など、研究の対象はたくさんあります。

⑤論文を書くって大変そうで……。

先生方は日々、目の前の児童生徒の実態と理論を重ねながら、授業や業務に励まれていることだと思います。

その記録を論文にまとめてことで、自身の実践を振り返ったり、後進の先生方に残したりすることができます。

若手の皆さんの挑戦には、ご相談いただければ事務局からサポートすることができます。



唐津地区市町地教委連絡協議会事務局

西部教育事務所 北部支所

〒847-0861

佐賀県唐津市ニタ子 3-1-5

TEL 0955-73-1331

FAX 0955-75-0247

やってみよう 書いてみよう

唐津地区 教育論文



あなたの今が

唐津地区の

未来につながる！



おしえて



教育論文

①応募するための資格はありますか？

唐津地区の教職員であれば、どなたでもご応募できます。（各部門1人1本まで）

②何枚くらい書くのですか？

規定はA4の用紙に10枚以内です。様式については、佐賀県教育センターのHPに紹介されている以下のものを参考にします。

「論文を作成するにあたって」

http://www.saga-ed.jp/shien/ronbun/pdf/download/04_sakuseinatatte.pdf

「論文表記上の留意点」

http://www.saga-ed.jp/shien/ronbun/pdf/download/03_ryuuiten.pdf

③いつごろ提出するのですか？

例年10月初旬に市町教委へ提出していましたが、12月初旬に審査結果をお伝えしています。今年度の研究に限るものではないので、過年度の研究でも構いません。



その1

若手中堅枠 奨励賞

教職経験 12年目までの方を対象とします。中堅研でまとめたものを膨らませてご応募いただいて構いません。

その2

教科部会からの 応募もできます

教科部会では、複数年にわたる研究が行われていることだと思います。

部会長の校長先生から、是非お声かけください。

その3

学校賞の規定 (R元年から)

3年連続

→3本連続

その4

賞金について

特選: 20,000円

入選: 5,000円

奨励賞: 3,000円

学校賞: 10,000円

その5

積極的な支援ができます

挑戦したい若手の教職員の方には、事務局から支援ができます。
事務局までご連絡ください。

その6

応募賞を授与します

R6年度から各入賞(特選・入選・佳作)、奨励賞、学校賞以外の個人・団体にも応募賞を授与しています。